

助成受給団体名	みなみさんりくちく ぼうはんきょうかい 南三陸地区防犯協会
実施期間	2017年8月1日 ~ 2017年12月25日
実施した事業の内容	
<p>南三陸町内では、東日本大震災から6年以上が経過した現在も、地盤のかさ上げ工事や幹線道路の整備等復興が進んでいるものの、復興事業等に従事する他県からの流入者も多く、空き巣や忍込み等の犯罪が増加傾向にあり、町内の治安維持対策の強化が必要であった。</p> <p>青色防犯パトロール車については、平成24年度から継続して使用しているものの、未だ復興工事の途上にあるため砂利道等被災地ならではの悪路が非常に多く、走行距離も12,000Kmを超えていたことから、タイヤの経年劣化が進んでいた。</p> <p>そこで、今後数年間における継続的な巡回活動の実現を図るため、ノーマルタイヤ及びスタッドレスタイヤ各1式を購入した。</p> <p>その後、実施期間中、各会員が青色防犯パトロール車で仮設住宅や災害公営住宅を中心に巡回活動を実施した。</p> <p>また、平成29年12月15日には、本年9月に高台に移転・新築され開庁した南三陸町役場において「年末年始特別警戒出動式」が開催され、新しいタイヤを装着した青色防犯パトロール車がパトカーとともに一斉出動した。</p>	
今後の課題	
<p>活動基盤が整備されたことで、各会員の活動意欲が向上し、震災後活動に消極的だった会員が定期的に巡回活動に参加するようになり、会全体の活動が活性化された。</p> <p>しかし、未だ外出時に自宅の鍵をかけない町民も多く、防犯意識の高揚が課題である。さらに、ショートメールを受け取った町民が、電子マネーの購入を指示され被害に遭う架空請求詐欺事案等新たな手口による特殊詐欺被害も発生し、町民に対する広報啓発の必要性がうかがわれた。</p> <p>今後は、青色防犯パトロール車による巡回活動を継続して実施するとともに、各家庭に対する防犯診断やタイムリーな防犯広報を実施するなど各種防犯対策を積極的に推進していきたい。</p>	

